

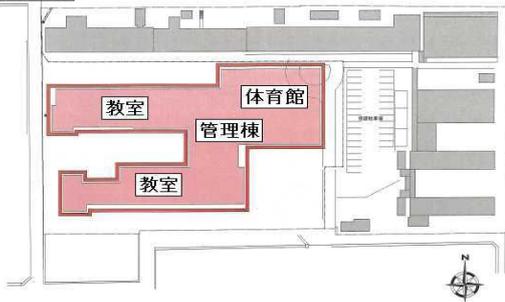
連絡先：長野県長野ろう学校内 TEL026-241-5320 FAX026-244-9217 E-mail <nagarou@nagano-c.ed.jp >

第3回地域説明会 ○8月29日（日）13:30～14:30：長野ろう学校食堂

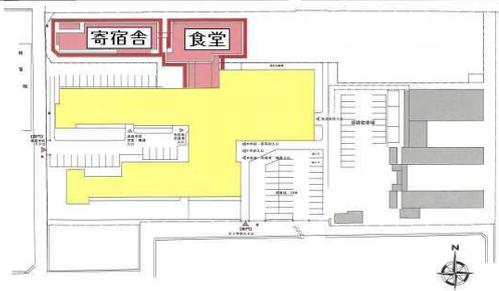
(1)県からの説明 ◆校舎の配置と工期について（スケジュール表）

区分		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
基本設計							
実施設計							
準備	解体	プール・グラウンド・防球ネット等					
第1期	建設	教室・管理棟・体育館			平成25年4月	使用開始	
	解体	校舎棟・体育館					
第2期	建設	食堂 寄宿舎					
	解体	食堂 寄宿舎					
第3期	建設	プール グラウンド 駐車場等					

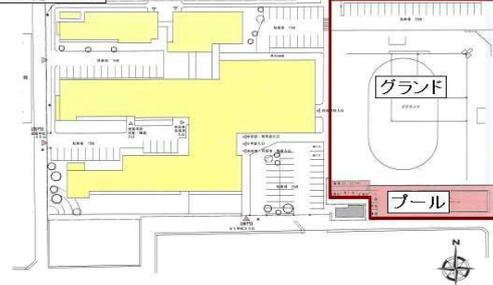
第1期工事



第2期工事



第3期工事



完成予定



○日照時間(冬至頃をシミュレーション)についての現在との比較…学校北側では、基本的に現在より環境が改善される地域が多い。

(2) 地域説明会での質問(Q)&回答(A)&意見要望(O) <要約>

①設計・校舎配置について

Q.両校の子どもたちと車の出入り口はどこにできるのか？

A.南側がろう学校、西側が養護学校出入り口。北側には給食関係車両出入り口。その他駐車場出入り口を数カ所設ける予定。出入りの安全には注意する。学校のある日は開放、休日は施錠が基本。

Q.校舎配置、それぞれの校舎の高さ、隣地までの距離はどうか？

A.南校舎はほぼ全て教室。養護学校棟の東側は教育相談の部屋。体育館の1階は金工木工室、職員室

等。社会解放ということで、体育館を休みに使ってもらえるようにしていく予定。事務室は、連結部分に。寄宿は1階を男子、2階を女子。ろう学校部分は3階建て。体育館は2階で3階建ての高さ。養護学校、寄宿舎は2階。食堂棟は1階。南はテラスから敷地境まで9.5m程。西の養護学校棟は非常階段を除くと4.5m程、ろう学校棟は7m程。北の寄宿舎は4.5m程、食堂はゴミ置き場あるので3m程。

Q.校舎から家が丸見えになる恐れがある。プライバシーについての配慮は？

A.盛り土や植栽を考えている。要望をいただいて、今後相談したい。

O.体育館を2階、3階にしたのは、日照権の問題等でたいへんありがたい。土地の有効活用ができ、良い設計。喜んでいいる。

Q.リズム室は音楽の部屋か？防音対策は大丈夫か？

A.リズム室は幼稚部の音の学習をする教室。音楽室は2階の体育館に近い場所にあり、壁を防音にするなど配慮する。

Q.寄宿舎は、夜とか騒がしくならないか？水はけの問題はどうなっているか？

A.寄宿舎は自立のための学習の場であり、指導員と一緒に泊まって指導しているので、いつまでもうるさいことはない。寄宿舎、住宅双方のプライバシーに配慮していきたい。排水については、装置を作って地下に浸透させるので、直接側溝には流さない。他の敷地内の排水についても同じ。寄宿舎の周辺は、緑化をするので、浸透していく。盛り土をして校地を高くする予定はない。

②施設設備について

Q.ソーラーシステムなど取り入れるか？→A. 現段階では計画していない。

Q.クーラーの室外機など周辺住宅に迷惑がかからないように配慮してほしい。

A.クーラーを入れる部屋数も少ないので屋上部分に設置するなど住宅に影響がないよう配慮する。食堂の換気についても同様に配慮する。

Q.ろう学校の遊具を子どもたちが借りて遊ぶことがあるが、新しい学校でも貸してもらえるか？

A.ろう学校は地域に支えられてあるので、今していることはできるようにしたい。

Q.今のグラウンドは立派なネットをつけてもらったが、新しいグラウンドもボールが飛んでこないよう配慮してほしい。→A.グラウンド外構工事の詳細はこれからだが、配慮する。

③工事について

Q.工事で家に傷が入ったときの保障は？事前に写真を撮るなど対策を講じてもらえるか？

A.範囲をどこまでやるかはこれから検討。杭の工事の時に家屋調査もあわせて発注する予定。

Q.工事は平日は何時までやるか？休日は？希望は平日4時まで、休日はしないでほしい。

A.なるべく4時半頃までで、その後、片付けのようにできれば。休日は、大きな音が出る工事はしないようにしたい。工事の箇所によっても変わるかも。業者が決まったら、要望は伝える。

Q.工事中のトラックの出入り口はどこか？時間が4時半というのは、子どもたちの安全のため。

A.工事する場所に応じて変える。校舎は西、南。北側は北から等。登下校の時間はなるべくトラックは通らないようにしたい。周囲の安全については充分配慮していく。

Q.この期間は、ここを通るとい、予定と地図を出してほしい。

A.まだ設計段階だが、実際の工事にあわせて配布したい。全戸配るのか、回覧かは又相談して。

Q.西側道路は個人所有になっているところもあり、使用に当たり配慮してもらいたい。

A.測量を始めて、市有地の所と私有地の所は確認している。関係者のお話を聞き、ていねいに説明しご理解いただきながら進めたい。

今後の予定

次回の説明会は、設計が固まり、工事計画ができる3月を予定。